



『山ねことドングリ』



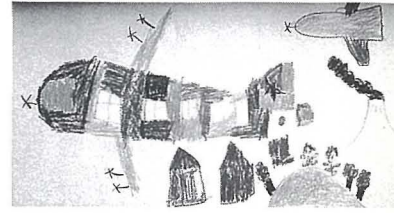
4年 花澤 知代さん

※山ねこの色を塗るのが難しかったです。男の子がよく描きました。



1年 加瀬 宏樹くん

※かっこいいひこうきなんだよ。色がとてもきれいだと思つよ。



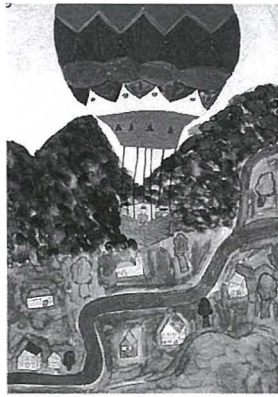
『ひこうき』

あつまれ みんなの 力作



5年 大木 貴裕くん

※気球に乗って下の景色を見たらきつときれいだろなと思いつながら描きました。



『気球に乗って』

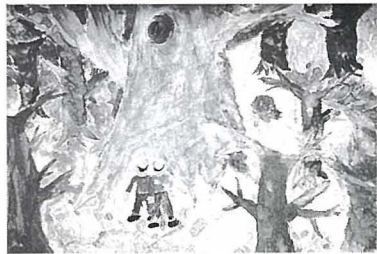


小三 えりか



3年 中川絵里香さん

※私が一番頑張った所は「め」のはらいと止めます。「ゆ」の丸めが失敗してしまいました。



『不思議な森の中』



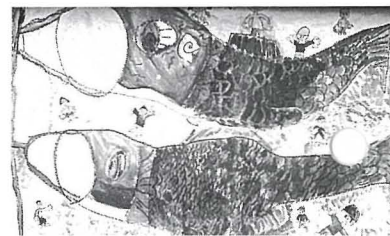
6年 増島 実くん

※木や土の色使いや塗り方に気をつけて塗りました。



2年 大木 悟くん

※しっぽの所を曲げて描くのが難しかったです。



『こいのぼり』



刈り込みに心配りし逝けど

庭木の横に新芽出揃う

手入れの届いた庭横の美しい新芽を見るにつけ亡き奥様を偲ぶる想いは一入深い

鈴木甲子幸(白磯)

前向きに生きてきたき願ひ抱き居て

追憶のみに過す夜半のな

自分の願ひとは裏腹に睡れぬ夜半は追憶に浸る空しさ切なさの実情

藤代 敏子(宮内)

青柳 フミ(橋場)  
引き潮の汀に独り魚籠さげし  
翁は黒き海草拾ふ

夏は未だの鄙びた海岸で海草を拾ふ翁に旅情誘はるる作者

土屋 好(虫生)

昨日植えし胡瓜の苗が今朝の露しとどに濡れて垂直に立つ

野菜を育てる心細かな気遣いがあらわに表現されました

寸評 竹内 紀葉

